

## お知らせ

令和 8 年 2 月 10 日

社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院

病院長 篠田 淳

中部脳リハビリテーション病院では下記の要領で臨床研究を予定しています。

- 研究題名 重度頭部外傷後遷延性意識障害患者における臨床的特徴と転帰の関連
- 目的 重度頭部外傷後遷延性意識障害患者の臨床的特徴を分類し、患者像と転帰との関連を明らかにする
- 対象 2021 年 1 月 1 日 から 2025 年 12 月 31 日 の間に中部療護センターを退院させた皆様
- 方法 年齢、FIM、NASVA スコア、退院先(自宅、施設、病院)のデータを、階層的クラスター分析を実施し、得られた各クラスターについて記述統計量に基づき解釈を行う。
- 人権擁護 ヘルシンキ宣言に従い、被験者のプライバシーを尊重し、画像データは連結不可能な匿名化を行った上で保存し、被験者が特定できないように配慮を行います。
- 研究代表者 渡辺秀斗  
(中部脳リハビリテーション病院、リハビリテーション技術部理学療法士)

中部脳リハビリテーション病院では患者様より得られた検査データを研究に使用する可能性がある旨、院内に掲示しています。院内に保管してあるこれらの患者データを使用する研究を行う場合には、その都度、具体的な研究の概略を示し改めて研究に関わる患者データ使用に関するお知らせを行うことにしています。本研究(上記)では 2021 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日 に中部療護センターを退院された皆様の年齢、FIM、NASVA スコア、退院先(自宅、施設、病院)のデータを使用します。

この件につきまして疑義がございましたら令和 7 年 2 月 20 日までに下記までお申し出ください。

社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院

事務長 坂下 重吾

岐阜県美濃加茂市古井町下古井 630

TEL:0574-24-2233

FAX:0574- 24- 2230